

LC- & LC/MS-DAYs 2022 ～人財育成～ 参加者募集

主催 (公社) 日本分析化学会・液体クロマトグラフィー (LC) 研究懇談会
協賛 (公社) 日本化学会、(公社) 日本分析化学会
後援 (公社) 日本農芸化学会

会期 11月24日(木)・25日(金)

会場 箱根パークス吉野〔神奈川県足柄下郡箱根町湯本茶屋 139-5、電話：0460-85-8111 (代表)、交通：①JR 小田原駅から箱根登山鉄道、又は②小田急新宿駅から小田急ロマンスカー、の何れかで箱根湯本駅下車、徒歩 12 分又は駅前ロータリーからシャトルバスで 5 分〕

<http://www.pax-yoshino.com/>

開催趣旨 高速液体クロマトグラフィー (HPLC) 及び高速液体クロマトグラフィー質量分析 (LC/MS) は汎用分離分析法として分野を問わず活用され、新しいユーザーが絶え間なく誕生しています。HPLC 及び LC/MS の初心者・中級者にとっては一日も早く関連技術を習得する事が求められていますが、現場では様々なトラブルに遭遇し、その解決に苦勞する事も稀では有りません。一方、分析値信頼性確保への社会的な高まりに応える為、(公社) 日本分析化学会は分析士資格認証制度を 2010 年度から創設して液体クロマトグラフィー (LC) 分析士試験を実施し、2011 年度から LC/MS 分析士試験、2012 年度からイオンクロマトグラフィー (IC) 分析士試験をそれぞれ継続して実施しています。現在迄に分析士として登録された方は、2,800 名に達しています。

そこで、LC 研究懇談会では HPLC、LC/MS 並びに関連技術に関する専門家の養成を目指し、基礎知識の習得と情報交換を行う為、「人財育成」を 2022 年のメインテーマに掲げました。この研修会では、技術者・研究者・メーカー・ユーザーが一体となり、基礎から最前線迄を泊り込みで勉強します。又、オーバーナイトセッションでは分離科学的な専門知識に加え、人と人との絆を改めて考える切っ掛けとして、ヒューマンネットワークの構築についても学ぶ機会を設けますので、奮ってご参加下さい。なお、本研修会終了後の、①2023 年度 LC 分析士初段認証試験の筆記試験を免除する試験、②2023 年度 LC/MS 分析士初段認証試験の筆記試験を免除する試験 (何れも同時刻、無料) に合格されたと、当該分析士初段認証試験の筆記試験が免除される特典が有ります (受験料は必要です)。

プログラム

12.30-13.00 受付

総合司会 (病態解析研究所) 岡橋美貴子

1日目 (11月24日)

13.00-13.05 実行委員長・開会挨拶 (東京理科大学) 中村 洋

13.05-13.15 現地世話人挨拶・施設説明 (ムラタ計測器サービス) 大塚克弘

基調講演

13.15-13.45 (座長: 大塚克弘)

S0-1 人財育成の本質～高度な専門性と魅力ある人柄の醸成

(東京理科大学) 中村 洋

第1部 専門家の分離技術 (主任: 熊谷浩樹)

13.45-14.00 (座長: 中村 洋)

S1-2 総論 (アジレント・テクノロジー) 熊谷浩樹

14.00-14.15 (座長: 熊谷浩樹)

S1-3 逆相クロマトグラフィー (CERI) 坂牧 寛

14.15-14.30 (座長: 坂牧 寛)

S1-4 HILIC (クロマニックテクノロジーズ) 長江徳和

14.30-14.45 (座長: 長江徳和)

S1-5 イオン交換クロマトグラフィー (日立ハイテクサイエンス) 清水克敏

14.45-15.00 (座長: 清水克敏)

S1-6 マルチモードクロマトグラフィー (Restek) 海老原卓也

15.00-15.15 **コーヒーブレイク**

15.15-15.30 (座長: 海老原卓也)

S1-7 イオンクロマトグラフィー (東京理科大学) 中村 洋

15.30-15.45 (座長：中村 洋)

S1-8 超臨界流体クロマトグラフィー (花王) 森内章博

15.45-16.00 (座長：森内章博)

S1-9 二次元クロマトグラフィー (アジレント・テクノロジー) 熊谷浩樹

16.00-16.15 (座長：熊谷浩樹)

S1-10 連続クロマトグラフィー (ワイエムシィ) 渡部 毅

16.15-16.30 (座長：渡部 毅)

S1-11 新規カラム創製への挑戦 (信和化工) 小林宏資

16.30-16.45 (座長：小林宏資)

S1-12 館内施設説明&部屋割り (ムラタ計測器サービス) 大塚克弘

17.00 **チェックイン・入浴**

17.50-18.20 景品仕分け (海老原卓也、坂本和則)

18.20-20.00 **夕食・情報交換会**

・司会 (榎本幹司)

・じゃんけん大会 (高橋 豊)

20.15-20.30 会場セットアップ (熊谷浩樹、清水克敏、寺田明孝)

20.30 **オーバーナイトセッション** (4グループに分かれて朝まで? 討論)

①前処理&生体試料、②分離&カラム、③検出&LC/MS、④ヒューマンネットワーク

2日目 (11月25日)

7.00-8.00 朝食

第2部 専門家の前処理技術 (主任：岡橋美貴子)

8.00-8.15 (座長：大塚克弘)

S2-13 総論 (病態解析研究所) 岡橋美貴子

8.15-8.30 (座長：岡橋美貴子)

S2-14 水 (メルク) 石井直恵

8.30-8.45 (座長：石井直恵)

S2-15 試薬・溶媒 (関東化学) 坂本和則

8.45-9.00 (座長：坂本和則)

S2-16 溶媒抽出 (病態解析研究所) 岡橋美貴子

9.00-9.15 (座長：岡橋美貴子)

S2-17 固相抽出 (日本ウォーターズ) 島崎裕紀

9.15-9.30 (座長：島崎裕紀)

S2-18 除タンパク (第一三共) 合田竜弥

9.30-9.45 (座長：合田竜弥)

S2-19 超臨界流体抽出 (日本分光) 寺田明孝

9.45-10.00 (座長：寺田明孝)

S2-20 カラムスイッチング (ジーエルサイエンス) 松岡秀雄

10.00-10.15 **コーヒーブレイク**

第3部 専門家の検出技術 (主任：三上博久)

10.15-10.30 (座長：松岡秀雄)

S3-21 総論 (島津総合サービス) 三上博久

10.30－10.45（座長：松岡秀雄）

S3-22 示差屈折率検出（島津総合サービス）三上博久

10.45－11.00（座長：三上博久）

S3-23 吸光光度検出（大塚克弘）

11.00－11.15（座長：大塚克弘）

S3-24 蛍光検出：三上博久

11.15－11.30（座長：三上博久）

S3-25 電気化学検出（日本ウォーターズ）島崎裕紀

11.30－11.45（座長：島崎裕紀）

S3-26 電気伝導度検出（産総研）川口 研

11.45－12.00（座長：川口 研）

S3-27 蒸発光散乱検出（島津総合サービス）三上博久

12.00－12.15（座長：三上博久）

S3-28 ICP 検出（フジクラ）市川進矢

12.15－13.00 **昼食・記念撮影**

第4部 専門家のLC/MS（主任：高橋 豊）

13.00－13.15（座長：市川進矢）

S4-29 総論（プレッパーズ／エムエス・ソリューションズ）高橋 豊

13.15－13.30（座長：高橋 豊）

S4-30 ESI（東洋合成工業）加藤幸一郎

13.30－13.45（座長：加藤幸一郎）

S4-31 APCI（日本食品検査）橘田 規

13.45－14.00（座長：橘田 規）

S4-32 QMS（出光興産）村上祐子

14.00－14.15（座長：村上祐子）

S4-33 TOF-MS（日本電子）山本敏人

14.15－14.30（座長：山本敏人）

S4-34 MS/MS（東レリサーチセンター）竹澤正明

14.30－14.45 コーヒーブレイク

第5部 専門家の実試料分析技術（主任：竹澤正明）

14.45－15.00（座長：竹澤正明）

S5-35 生体成分分析（第一三共）合田竜弥

15.00－15.15（座長：合田竜弥）

S5-36 環境分析（栗田工業）榎本幹司

15.15－15.30（座長：榎本幹司）

S5-37 食品分析（ハウス食品グループ本社）神山和夫

15.30－15.45（座長：神山和夫）

S5-38 医薬品分析（エーザイ）柿田 穰

15.45－16.00（座長：柿田 穰）

S5-39 高分子分析（三菱ケミカル）前中佑太

第6部 専門家の関連知識

16.00－16.15（座長：前中佑太）

S6-40 法令遵守（CERI）坂牧 寛

16.15－16.30（座長：坂牧 寛）

S6-41 統計処理（ムラタ計測器サービス）大塚克弘

16.45－17.15（認証専門委員：加藤幸一郎、中村 洋）

修了試験 4択式で10問。マークシートに解答。無料。

①2023年度 LC 分析士初段認証試験筆記試験免除試験

②2023年度 LC/MS 分析士初段認証試験筆記試験免除試験

参加費 25,000 円 (1 泊 3 食付き)。当日、受付にてお支払い下さい。キャンセル料:前日から起算して 21 日目以前無料、20 日目以降 20%、7 日目以降 30%、前日 40%、当日 13 時前 50%、当日 13 時以降 100%)。主催者が延期・中止した場合は、キャンセル料は発生しません。

定員 60 名

参加申し込み方法 ①参加者氏名、②連絡先(住所、電話番号、E-メール、③オーバーナイトセッションで討論したい(聴いてみたい)テーマ1つ、④上記修了試験受験希望の有無(希望者は LC か LC/MS かの区分を記載。受験予定者は 2B 以上の黒鉛筆と消しゴムを持参)を明記し、11 月 9 (水)までに下記参加申込先にメールでお申し込み下さい。

参加申込先 研修会実行委員長 中村 洋【E-mail : nakamura@jsac.or.jp】。
なお、開催日が近付きましたら、LC 研究懇談会のホームページ (<https://www.lckon.org>) をご覧下さい。